



渡辺 裕一 議員 (自・未)

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた品川区の取り組みについて

①大会に向けた取り組みについて、区の抱負等は。②競技開催区として、区民の認知度等の目標は。③小中学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の取り組みは。④国際大会等の誘致について見解は。⑤事前キャンプ誘致の進捗状況は。⑥ジュニア世代や障害者のアスリート支援に取り組むべきでは。⑦トップレベルの競技観戦ツアーを拡充し、より多くの区民に提供すべきと考えるが、見解を。⑧語学向上について、小中学校での充実はもとより、町会が主催する英会話教室等への積極的な支援を。⑨観光案内機能の充実を。⑩無料WiFi利用環境の向上を。⑪品川区を知ってもらうためのプロモーションの取り組みは。⑫文化スポーツ振興部長

醸成事業を展開していく。③体験活動を重視し、スポーツのすばらしさを伝える。④ブランドサッカーの公式戦を誘致するなど具体的に検討を進めている。⑤区内に大使館のある国等を中心に誘致活動を開始している。⑥引き続き支援をしていく。⑦対象を工夫し、引き続き実施していく。⑧対象の拡大等を検討する。⑨観光協会ホームページの多言語化の実施等により、情報発信の拡充に努める。⑩主要駅周辺への整備や民間施設との連携などにより、アクセス環境を向上させていく。⑪区の魅力を内外に発信する取り組みを積極的に進めていく。

者が健康なうちに入居し、必要に応じて介護や医療を受けられるといったCCRCについて、見解を。④認知症カフェについて、望ましい品川区スタイルをどう考えるのか。⑤認知症高齢者への支援を今後どう展開していくのか。

福祉部長 ①現在の事業内容を検証し、更に効果的な事業に組みかえる必要がある。②今年度は新たに2地区に開設した。今後は地域バランスや地域特性に応じて、順次開設していく。③研究課題とする。④⑤今後は、区民ボランティアを中心とした認知症サポーター事務局を設置し、事務局を拠点に日常生活圏域ごとに交流の場を設けることを目指していく。

者健康なうちに入居し、必要に応じて介護や医療を受けられるといったCCRCについて、見解を。④認知症カフェについて、望ましい品川区スタイルをどう考えるのか。⑤認知症高齢者への支援を今後どう展開していくのか。

福祉部長 ①現在の事業内容を検証し、更に効果的な事業に組みかえる必要がある。②今年度は新たに2地区に開設した。今後は地域バランスや地域特性に応じて、順次開設していく。③研究課題とする。④⑤今後は、区民ボランティアを中心とした認知症サポーター事務局を設置し、事務局を拠点に日常生活圏域ごとに交流の場を設けることを目指していく。



高橋しんじ 議員 (無所属)

地方税制改正について

①法人住民税の一部国税化等は、地方税制をゆがめることになるが⑦地方自治の本筋論という観点から、区の見解を。⑧都や大阪府など、影響がある自治体との連携は。⑨減収になった場合の対応は。

区長 ①②③自らの権限と財源に基づき行政運営を行う地方自治の実現を阻むものであり、交付税の不交付都市と連携し、国に対し強く主張していく。④基金を活用するなど、今まで同様に対応する。

保等に奔走しており、区としても人材育成の場として福祉カレッジを提供していく。

教育について

①発達障害児について②どのように把握するのか。③課題解決への方策は。④インクルーシブ教育システム構築モデル事業でケアアドバイザーが幼稚園を巡回しているが、成果は。⑤特別支援教室は28年4月から全校でスタートするが⑥発達障害の可能性のある児童等への対応は。⑦学校と福祉の連携は。⑧就学相談は行われているのか。⑨各校の準備体制は整っているのか。⑩小中一貫校6校が区立義務教育学校に位置づけられるが⑪何がどう変わるのか。⑫地域などへの説明は。⑬品川版コミュニティ・スクールについて、導入の目的等は。⑭テクニカルアドバイザーの指導により、どのような体力向上を図るのか。⑮新たな冒険広場の設置を。⑯選挙の出前授業等をNPO団体などに任せることについて、見解を。

反対意見は届いていない。⑤地域住民等が学校運営に参画することで、よりよい教育を実現することだ。⑥運動意欲や技能の向上が期待できる。⑦しながわ区民公園の再整備の中で設置を検討している。

選挙管理委員会委員長 ⑧今後の活動実績や効果を見極めつつ検討していく。

女性の就労支援について

①女性の就労支援策の取り組みの充実等が必要では。②女性の就業ニーズをどのように区内中小企業につなぐのか。③地域振興部長

①中小企業センター内に女性向け相談窓口を設置し、利用者の適性に応じた支援をスタートさせていく。②就業支援コーディネーター派遣事業を開始した。

北朝鮮核実験に対する抗議文を送付しました

朝鮮民主主義人民共和国 国防委員会第一委員長 金正恩 閣下

貴国は、1月6日に水爆実験を実施した旨の声明を発表しました。品川区は、1985年に非核平和都市品川宣言を行い、核兵器廃絶と恒久平和確立を全世界に訴えてきました。核による放射能汚染は全人類、および地球環境にとえようもない被害と苦難をもたらすこととなります。ところが、貴国は、累次の国際連合安全保障理事会決議に反して、核実験を強行しました。この行為は、国際社会の平和と安全に対する重大な脅威となるもので、断じて許しがたいものであります。私たち品川区議会全議員は、貴国の暴挙に対し、厳重に抗議します。あわせて、貴国が世界各国と力を合わせ、恒久平和の実現を目指されることを強く要請します。

2016年1月8日

品川区議会議長 大 沢 真 一
品川区議会副議長 浅野 ひろゆき
品川区議会自民党・子ども未来幹事長 渡 辺 裕 一
品川区議会公明党幹事長 渡 辺 たけうち 忍子
日本共産党品川区議団幹事長 飯 沼 雅 祐
民主党・無所属クラブ幹事長 飯 沼 雅 祐
維新・無所属品川幹事長 飯 沼 雅 祐
品川・生活者ネットワーク幹事長 飯 沼 雅 祐